

教科(科目)	商業(ビジネス基礎)	実施学年 (履修規定)	1学年 必修
単位数	3単位	教科書	一橋出版 ビジネス基礎
		副教材	
科目の目標	ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。		
目標達成に向けての取組	<ul style="list-style-type: none"> ・生産・流通・消費という経済の仕組みの中におけるビジネスの諸活動の意義や役割など基礎的な知識と技術の習得させる。 ・経済社会の一員として必要とされる望ましい人間関係、社会性及び倫理観など豊かな人間性を身に付けさせ、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。 ・商業を学ぶ目的や学び方、卒業後の進路などについてのガイダンスを行い、生徒の主体的な学習について考えさせるなど学習の動機付けを図る。 		

◇ 進度

月	単元	学習内容・項目・活動等	評価方法・項目等	評価の規準等
4	第1章商業の学習ガイダンス 1. 商業を学ぶ目的と学び方 2. 商業の学習分野 第2章経済生活とビジネス 1. ビジネスの役割 2. ビジネスの発展 3. ビジネスに対する心構えと理念	<ul style="list-style-type: none"> ・商業を学ぶ目的と4つの能力について理解する。 ・ビジネスの基礎・基本の能力が将来にわたって必要であることを理解する。(創造性、主体性、豊かな人間性) ・4つの分野(流通ビジネス、国際経済、簿記会計、経営情報)の科目とその内容を理解する。 ・将来のスペシャリストとして必要とされる専門性の基礎・基本の学習の重要性を理解する。 ・学習分野と資格取得、卒業後の進路との関係を理解し、科目選択をすることを学ぶ。 ・経済の意義・しくみ(生産・流通・消費)について理解する。 ・経済主体としての家計・企業・政府の関係について理解する。 ・ビジネスの種類と意義について理解する。 ・ビジネスの役割について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・自己評価表 ・作文 ・行動観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点が整理できている ・内容が充実している、期限までに提出できている
5	第3章ビジネスと流通活動 1. 経済活動と流通 2. 流通の意義と役割 3. 売買業者のビジネス 4. 流通活動とマーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ・経済を取り巻く環境の変化(国際化、サービス化、科学技術の進展等)とビジネスの発展との関係について理解する。 ・生活水準の向上や生産の高度化によって生産と消費の隔たりが大きくなり、流通の役割が拡大することを理解する。 ・生産と消費を結びつける流通の機能を理解する。 ・流通活動全体に共通する経済的特徴と小売業の業種、業態の変化との関連について理解する。 ・一般的な企業の形態や組織の概要を理解し、興味・関心のある事業所について調査する。 ・商品流通に関連したマーケティング活動を理解する ◎松西アントレプレナー実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・レポート ・発表 ・自己評価表 ・行動観察 ・ディスカッション ・模擬会社の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要領よく内容をまとめ、適切に表現できている ・学習したことが実践で活かされているか
中間考査		(第1章・第2章・第3章の内容)		

月	単 元	学習内容・項目・活動等	評価方法・項目等	評価の規準等
6	第4章企業組織とビジネスの担当者 1. ビジネス活動と企業	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の形態及び組織について学ぶ。 ・企業の社会的責任について理解する。 ・計算用具の使用方法を習得する。 ・分数、小数、百分率などの割合の表示方法と計算方法について理解する。 ◎全商珠算・電卓実務検定3級（普通計算）	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・行動観察 ・検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・要領よく内容をまとめ、適切に表現できた
7	2. ビジネスの担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動を主体的、合理的に行うための望ましい人間関係について考える。 ・創造的な能力（主体性、自己責任の観念、独創性）について考える。 ・豊かな人間性（社会性、倫理観）について考える。 ・企業家精神や企業経営に関する理念について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・行動観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・様々な角度から観察できている
期末考査		(第4章の内容)		
8	夏期休暇	税の作文		
9	第5章ビジネスと売買取引 2. 売買に関する計算	<ul style="list-style-type: none"> ・度量衡の計算について理解する。 ・外国貨幣の計算について理解する。 ・割合に関する計算について理解する。 ・割増に関する計算について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・演習問題 ・ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている
10	2. 売買に関する計算	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の数量と代金の計算について理解する。 ・仕入原価の計算について理解する。 ・販売価格の計算について理解する。 ・売買損益について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・行動観察 ・演習問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・計算用具は正しく使用できた
中間考査		(第4章の内容)		
11	第5章ビジネスと売買取引 1. 売買取引の方法 2. 代金決済の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・電卓検定模擬問題集 ◎全商珠算・電卓実務検定3級（ビジネス計算） ・売買取引に関する基礎的な内容（売買契約の意義、条件、締結と履行、代金の決済）を理解する。 ・売買契約の締結の際に交わされる、様々な文書について学習する。（見積依頼書、見積書、注文書、注文請書、納品書、請求書、領収書等） ・通貨、小切手、手形について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検定 ・ノート ・行動観察 ・模擬取引 ・小切手・約束手形作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・計算用具は正しく使用できた ・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている

月	単 元	学習内容・項目・活動等	評価方法・項目等	評価の規準等
1 2	3. 電子商取引と代金決済	・電子商取引，電子決済についての基礎を理解する。	・インターネット ・ノート ・行動観察 ・レポート	・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・要領よく内容をまとめ適切に表現できた
期末考査 (第5章の内容)				
1	第6章外国人とのコミュニケーション 1. コミュニケーションを楽しむ	・積極的に交流する姿勢を学ぶ。 ・相手の立場を尊重する姿勢（相手国の文化や習慣を理解）が必要であることを理解する。 ・聞くこと，話すことなど，態度を交えた基本的なコミュニケーションの方法を確認する。 ・国内において外国人と接する場面を取り上げ，日常よく用いられる身近な会話に慣れ親しむ。 ・《ビジネス基礎3級》検定模擬問題	・ノート ・行動観察 ・レポート	・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・要領よく内容をまとめ適切に表現できた
2	2. よりよい理解のために 3. 日常の会話	◎全商商業経済検定3級 ・我が国の日常生活の過ごし方を外国人に正しく紹介するため，会話を通して基礎的な知識を習得する。 ・ビジネスのルールやマナーを身に付ける。 ・自己をアピールすることの楽しさや重要性を理解する。 ・外国人とのコミュニケーションの上で語学力の重要性について考える。	・演習問題 ・検定 ・ノート ・レポート ・ジェスチャーによる表現 ・会話による表現 ・評価表 ・行動観察	・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・積極的に表現できている
3	英会話総まとめ	・スピーチ ・自己紹介 ・商業高校で学んだこと ・これからの進路 ・将来の設計 など	・ノート ・行動観察 ・発表 ・相互評価表	・授業中の学習態度・理解度が十分である ・要点は整理できている ・要領よく内容をまとめ、適切に表現できた
学年末考査 (商経検定3級と英会話)				

① 関心・意欲・態度

ビジネスの諸活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解及び諸問題の探求を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、経済社会の一員としての望ましい心構えや態度を身に付けている。

② 思考・判断

ビジネスに関する諸問題を経済生活との関連からの確に把握し、自ら考察を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。

③ 技能・表現

ビジネスに関する基礎的・基本的な技術と望ましい心構えを身に付け、経済社会の一員としてビジネスの諸活動を適切に実践するとともに、その成果を的確に表現する。

④ 知識・理解

商業を学ぶ目的や学び方を理解するとともに、ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済社会におけるビジネスの意義や役割を理解している。

「ビジネス基礎」の総合評価における各観点の割合

① 関心・意欲・態度	10 %程度	② 思考・判断	10 %程度
③ 技能・表現	10 %程度	④ 知識・理解	70 %程度